

週間漁海況情報—第41号

平成25年10月21日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

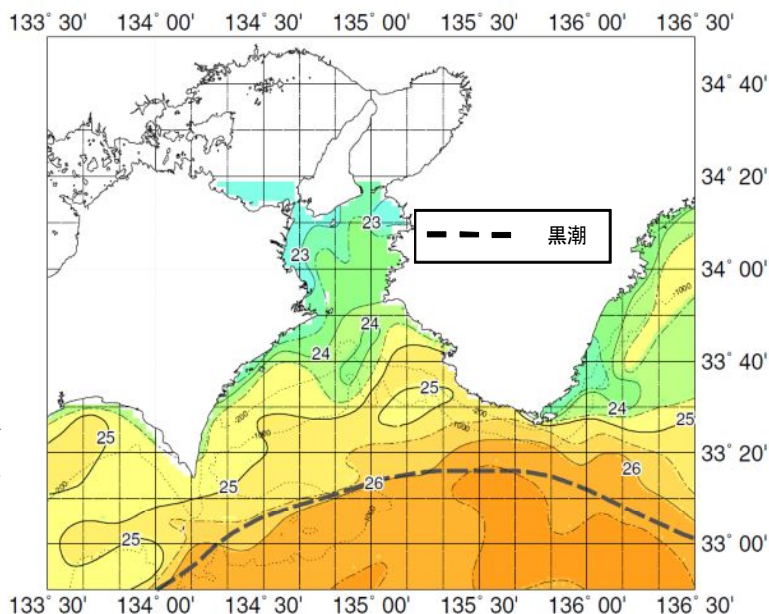
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

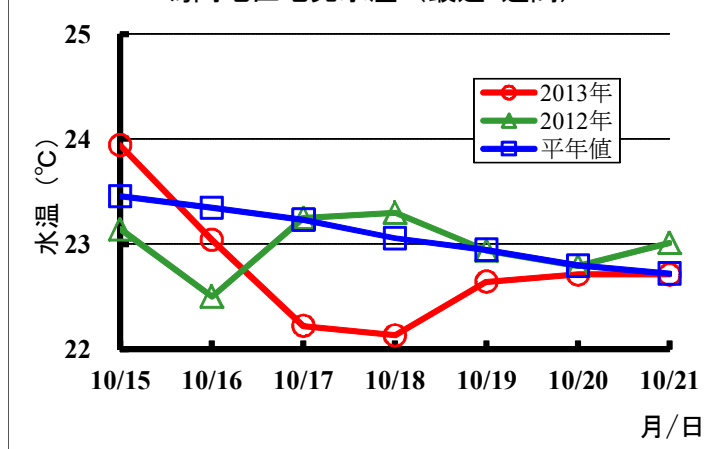
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.10.21）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖でやや離岸している。

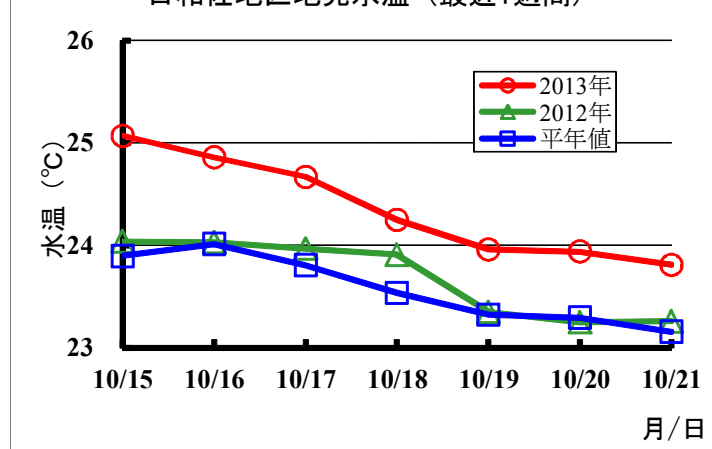
黒潮本流の表面水温は、26℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で22℃台、紀伊水道で22～23℃台、海部沿岸で22～25℃台である。紀伊水道外域への顕著な暖水流入は確認できない。



鳴門地区地先水温（最近1週間）



日和佐地区地先水温（最近1週間）



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「やや高め」の22.1～23.9℃、日和佐地区は「やや高め」の23.8～25.1℃、牟岐地区は「平年並」～「やや高め」の22.8～25.3℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

台風26号等の影響により、出漁回数が少なかった。

延縄：海部沿岸で、大主体にキダイが0.2トン（1日1隻あたり24kg）、大主体にサバフグが0.2トン（同39kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、メジナが0.2トン（同19kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが11.6トン（同188kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 10月14日～10月20日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	9	212	24	大主体
		サバフグ	5	194	39	大主体
小型定置網		メジナ	9	168	19	
パッチ網	紀伊水道	シラス	62	11,625	188	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の10月15日～10月21日には、海部沿岸では、延縄で、大主体にキダイが0.6トン、大主体にサバフグが0.2トン、小型定置網で、小主体にマルアジが1.0トン、マルソウダが0.3トン、ハガツオが0.2トン、釣りで、大主体にタチウオが0.5トン、紀伊水道では、釣りで、中主体にサワラが0.2トン、パッチ網で、シラスが52.5トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖において「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並」～「やや高め」の22℃台、日和佐地先で「やや高め」の23℃台で推移する見込み。